

科学技術交流会 2022 静岡 <2022年2月5日(土)>

演題：

「結晶表面における構造制御と材料開発」

講師：

静岡大学工学部 電子物質科学科 教授 下村 勝 様

講演概要：

結晶固体の表面や界面は、固体内部とは異なる性質を有する特殊性な場となっています。ナノスケールでのものづくりにおいては、個々の構造が微細になるため、この表面・界面の制御が大変重要となります。

また、表面や界面でなければ達成できない特殊な構造をデザインすることも可能です。

下村研究室では、表面界面の構造を原子スケールで可視化するための計測方法の確立、結晶表面における原子分子による特殊構造構築などの基礎的な学術研究から、太陽電池、光触媒、ガスセンサー等の応用を目指した材料開発を行なっています。

本講演では、これらの研究紹介と研究を通じた教育について紹介します。

講師略歴：

1992年 静岡大学工学部物質工学科卒業

1994年 静岡大学大学院工学専攻修士課程修了

1997年 静岡大学大学院電子科学研究科博士課程修了、博士（工学）

1997-2002年 東北大学科学計測研究所/多元物質科学研究所助手

2002-2008年 静岡大学電子工学研究所助手/助教

2008-2015年 静岡大電子工学研究所/工学部准教授

2015年-現在 静岡大学工学部教授